

溶出試験

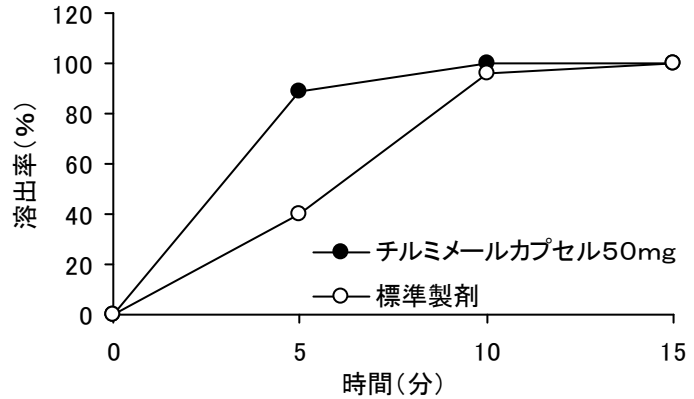
チルミメールカプセル50mgの溶出は、日本薬局方外医薬品規格第3部「メキシレチン塩酸塩カプセル」に適合した。(オレンジブック No.2 掲載)

試験方法：溶出試験法第2法（パドル法）

回転数：毎分50回転

試験液：水

溶出規格：15分 80%以上



チルミメールカプセル50mgにつき、標準製剤を対照として、下記に示す4種試験液を用いて溶出試験を実施した。

試験結果

標準製剤を対照としたチルミメールカプセル50mgの溶出試験結果を下図にそれぞれ示す。チルミメールカプセル50mgの溶出パターンは、標準製剤と同等であった。

